



## ★今月号のラインナップ★

### 1. [ひろば](#)

- 「道祖神祭」に想う

北信教育事務所長 小須田 弘之

### 2. [特集](#)

- 学校給食フェアについて

保健厚生課

### 3. [いま学校では](#)

- 「<sup>とこし</sup>永えに地域のシンボルたれ」

阿南高等学校

### 4. [イベント情報・お知らせ](#)

長野県、教育委員会事務局内各課からのお知らせ、  
生涯学習推進センター、県立図書館等のイベント情報等

### 5. [あとがき](#)

## 「道祖神祭」に思う

北信教育事務所長 小須田 弘之

私の地元で、毎年小正月に行われる小さな祭りがある。

江戸中期(300年位前)の頃から始まったと言われている祭りで、地区内の路傍に立ち、地域を見守ってくれる道祖神を、年に一度盛大にもてなし、「無病息災」「子孫繁栄」を祈願して行われる。

祭り当日、当番となった者が、道祖神に一坪程の小屋を架け、湯を沸かし、甘茶を準備して夕方を待つ。夕闇が迫る頃、子どもたちが太鼓を叩いて祭りの始まりを知らせる。道祖神小屋に明かりが灯されると、地区の人々が訪れ、賽銭や餅、米などを道祖神に供え、小屋の中の子どもたちから甘茶を頂き、一年の無事を祈る。



接待役を務めるのは子どもたちで、作法やしきたりは年上の子から教わり、代々受け継がれていく。こんな地区の小さな祭りにも、時代の波は押し寄せ、子どもの数は年々少なくなり、子どもたちで溢れていた小屋も、今は数名の子どもが居るだけとなった。

300年余の長きに亘り、繰り返されてきた地域の祭りで、子どもたちは、年代を超えた人たちと出会い、地域の一員として多くのことを教えられ、学び、経験し、育てられ大人となる。そして、大人は地域の未来を託し、子どもたちに伝えてきた。

地域の小さな祭りの中に、「地域づくり」と「人づくり」の原点が見える。

「伝統の継承」、「地域の子どもを地域で育む」ことについて、皆さんとともに考えてみたい。そして、この祭りがいつまでも続くことを願っている。

毎年、1月24日から1月30日は全国学校給食週間です。これは、昭和21年12月24日にアメリカから贈呈された物資で戦後の学校給食が開始されたことを記念したもので、1か月後の毎年1月24日からの1週間、全国の学校などで様々な行事が行なわれています。

学校給食週間に当たり、子どもたちが毎日学校で食べている学校給食メニューを、普段食べる機会の少ない皆さんに味わっていただき、学校における食育の取組と学校給食への興味や関心を高めるため、学校給食関係団体の協力の下、「学校給食フェア」を開催しました。

### 【学校給食フェアの概要】

○開催日時

平成27年1月24日（土）～30日（金）

○開催場所

ホテル信濃路、レストランみるまーマ、JA長野県ビルしなの木、県庁食堂、(株)伸和コントロールズ ローズキッチン

○内容

- ・「学校給食レストラン」、「学校給食食堂」  
レストランや社員食堂等で地場産物活用メニュー、学校給食人気メニュー等を提供



平成26年度「地場産物を活用した献立コンクール」最優秀賞を受賞したメニューが登場しました。  
(JA長野県ビルしなの木)

メニュー	献立内容
地場産物活用メニューA	枝豆と梅のご飯、洋風卵焼き、糸寒天のサラダ 他
地場産物活用メニューB	古代米、サーモン味噌マヨネーズ、みぞれ汁 他
懐かしメニューA	あげパン、鶏肉のアップルソース、ミネストローネ 他
懐かしメニューB	ソフトめん、ミートソース、ポテトとエビのから揚げ 他
学校給食人気メニュー	キムタクご飯、山賊焼き、ブロッコリーごま風味和え 他

・学校給食展

献立レプリカ、学校給食の歴史や食育に関するパネル展示等

### 【レストランや社員食堂に学校給食メニューが登場】

昨年度、県庁食堂で初めて開催した学校給食フェアですが、本年度は協力店を飲食店や企業の社員食堂等5店舗に拡大し、地場産物を活用したメニューや人気メニュー、懐かしメニューを提供したところ、7日間の期間中、延べ650名以上の方々に給食メニューを味わっていただきました。参加者は懐かしい昔の給食のレプリカに見入ったり、給食を食べながら小・中学校の頃の思い出話で盛り上がったりするなど、久しぶりに触れる「学校給食」や現在学校で行われている「食育」の取組に関心が高まったようです。



参加者は世代を超えて子ども時代の給食の話に花を咲かせていました。(県庁食堂)

### 【学校給食を活用した食育の推進】



学校給食の歴史や郷土食を生かした学校給食に関する献立レプリカやパネルの展示が行われました。  
(ホテル信濃路)

学校給食は単なる栄養補給のための食事ではなく、学校教育の一環として位置付けられており、学校では給食を食育の「生きた教材」として活用しながら栄養教諭等を中心に「食に関する指導」(食育)に取り組んでいます。

子どもに対する食育は、健康長寿県の未来を担う人づくりの基本であり、次の世代の親への教育という視点においても重要です。長野県の児童生徒の食生活の状況を見ると、朝食を欠食する児童生徒が1割程度おり、孤食(一人又は子どもだけで食べる)の児童生徒の割合が増加するなど課題も見られます。また、小中学校

の保護者世代に健康や食生活の課題が多いことなどから、食育の大切さを子どもだけでなく家庭や地域に働きかける取組が必要と考えます。

県教育委員会としては今回の取組を生かし、食育関係団体や県関係部局と連携しながら「学校給食」の重要性を家庭や地域に積極的に情報発信するとともに、学校における食育の取組への理解を更に広げていきたいと考えています。



県教育委員も地場産物を活用したメニューを試食しました。(県庁食堂)

◆お問い合わせ◆

長野県教育委員会保健厚生課学校給食係

電話：026-235-7444 FAX：026-234-5169

E-mail：[hokenko@pref.nagano.lg.jp](mailto:hokenko@pref.nagano.lg.jp)

[目次に](#)

[戻る](#)

## はじめに

芭蕉や棕櫚が自生する県南の地に位置する本校は「永<sup>とこし</sup>えに地域のシンボルたれ」をモットーとする普通科の高校です。平成9年度からはコース制を導入し、約300名の生徒が興味関心や進路希望にしたがって進学・情報ビジネス・福祉の3コースの中から選択して学んでいます。

さて、本年度、本校は文部科学省から「中・高校生の社会参画に係る実践力育成のための調査研究校」に指定されました。生徒達は高齢化・過疎化が進む本地域で生活する方との交流や協働的活動をとおして、伝統的な産業・文化や地域の暮らしの豊かさへの理解を深め、地域の担い手としての資質を養うために様々な学習に取り組んでいます。以下に、取組事例をいくつかご紹介します。

## 1 地域の産業・暮らしの営みを学ぶ「情報ビジネスコース」

情報ビジネスコースは、例年、3年次の課題研究の中で、「里山体験学習」を行ってきました。本年度は「県南を知ろう」をテーマに、県境の新野にある道の駅「蔵」を訪ねて、特産品の五平もち、ジビエ料理（馬刺し、熊肉、鹿肉、猪肉等）を調査しました。また、売木村の秘湯「こまどりの湯」では、施設見学の後に観光客の減少に悩む温泉の現状について説明を受けて、地域の産業について理解を深めました。生徒達にとって「平日の観光地はお年寄りばかりで若者がいない。」という現実への気づきなど、少子高齢化と過疎化が進む中山間地域が直面する課題を理解する貴重な機会となりました。



鹿肉を使った定食

さらに新たな取り組みとして、阿南町役場や南宮老人クラブの皆さんとタイアップして、お正月の松飾りを作成し、地域のご高齢の方に販売することを企画しました。生徒の誰もが初めての体験であり、完成品を作ることができるか心配でしたが、老人クラブの方の丁寧な指導のおかげで、生徒達のやる気にも火が付き、集中して稲わらを「おやす」「注連縄」「メの子」に加工した後は、それらを準備された松の枝に取り付けて完成させることができました。年末には計画通り地元商店街の皆さんに大振りな松飾りをお届けし、受け取った皆さんから「すごいね。」「大きくて立派。」等のお褒めの言葉をいただきました。生徒達は物づくりから得られる喜びを実感するとともに、人と人との温かな絆が今なお残る地域社会の魅力を発見することができました。



松飾り制作の様子

## 2 地域の伝統文化を学ぶ「郷土芸能同好会」



新野雪祭りで演じる生徒

「初めは全然できなかったが、練習を繰り返すうちにできるようになっていったことが本当に嬉しかった。もっとやりたい！」生徒からの強い願いと、地域の皆さんの温かな支えのおかげで、本年度、本校は県内高校初の「郷土芸能同好会」をスタートさせることができました。

郷土芸能の宝庫である下伊那南部地区に位置する本校は、毎年、学校行事として「郷土芸能鑑賞会」を行っています。本年度は2年生が「泰阜村太鼓愛好会」の皆さんから学んだ和太鼓を披露して、大成功を収めたことがきっかけとなり、昨年11月にホクト文化ホールで行われた県総文祭でも発表の機会をいただくことになりました。

地域の皆さんから学ぶ中で、生徒達は自分たちが地域の人々に愛され守られていることに気づくとともに、自分たちが郷土の文化の新たな担い手になるのだという自覚と誇りを持てるようにもなりました。当初は舞台の上で緊張気味だった生徒達も、今では堂々と前を向き、7月に滋賀県で開催される全国高等学校総合文化祭での発表に向けて、国指定重要無形文化財「新野雪祭り」について地元保存会の皆さんから学んでいる最中です。



泰阜太鼓（県総文祭）

## むすび

地域高校のメリットの一つとして、生徒が地域に暮らす人々と交流して直接教えることができる点があげられます。今後もさらに学校を開いて、地域が持つ豊かな教育資源を活用することで、生徒の学びの質の向上に努めていきたいと思えます。

### ◆お問い合わせ◆

長野県阿南高等学校

電話：0260-22-2052      FAX：0260-31-1013

E-mail：[anan-hs@pref.nagano.lg.jp](mailto:anan-hs@pref.nagano.lg.jp)

[目次に  
戻る](#)

# イベント情報・お知らせ

## ★「“つながろう木曽” 応援運動」にご協力をお願いします★

御嶽山噴火災害により、地域経済に大きな影響が生じている木曽地域を、個人、企業、団体、市町村など県民の皆さまが、「自分でできること」で応援する運動を開始します。

より多くの皆さまが、この運動にご賛同いただき、「木曽を訪問する」「木曽で会議を実施する」「木曾に宿泊する」「木曾の物産を購入する」「木曾の情報を発信する」などにより、木曾地域への応援にご協力くださいますようお願いいたします。

▼長野県関連ホームページ URL

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kankoshin/kiso-oen.html>

## ★HAKUBA VALLEY へおいでください！！★

先週末以来の降雪により、長野県内スキー場は良好なコンディションで次々とオープンしています。HAKUBA VALLEY（白馬村、小谷村、大町市）のスキー場も元気に、安全に営業をスタートしています！

▼長野県関連ホームページ URL

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kankoshin/okoshinominasama.html>

## ★第 67 回全国植樹祭「苗木のスクールステイ」参加校を募集しています！★

第 67 回全国植樹祭の記念事業として、森林や身近な緑の大切さを多くの皆さんに知っていただくとともに、全国植樹祭の開催を全県で盛り上げていくために、大会の記念植樹や学校・地域の緑化活動等に使用する苗木を、県内のみどりの少年団や学校で育てていただく「苗木のスクールステイ」への参加校を募集します。

**募集対象:** 県内のみどりの少年団、小中高等学校、短期大学、大学、専門学校等  
(みどりの少年団や学校単位でのお申し込みをお願いします)

**募集期間:** 平成 26 年 2 月から平成 27 年 3 月末まで

▼詳細はこちら▼

[http://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/ringyo/zenkokushoku\\_jyusai/schoolstay.html](http://www.pref.nagano.lg.jp/shinrin/ringyo/zenkokushoku_jyusai/schoolstay.html)

～科学の研究・発明に取り組まれている皆さんへ～  
★ 平成 27 年度科学研究費助成のご案内 ★

(一財)長野県科学振興会では、科学研究を奨励するため、自然科学を研究する個人及び団体に対して、研究費の助成を行っています。

募集内容については、(一財)長野県科学振興会ホームページ (<http://w2.avis.ne.jp/~nkagaku/>) の「平成 27 年度科学研究費助成金の申請募集」のお知らせをご覧ください。

- ◇申請期間 平成 27 年 4 月 17 日 (金) 消印有効。
- ◇交付対象 県内で科学研究 (自然科学に限る) をしている個人又は団体。
- ◇助成金額 30 万円以内。
- ◇申請方法 ホームページに掲載している申請書等に必要事項を記入し、郵送または持参により (一財) 長野県科学振興会事務局へ提出してください。

※ 交付部門や採択基準など、詳しくは事務局へお問い合わせください。

◆お申込み・お問い合わせ◆  
一般財団法人長野県科学振興会事務局  
(長野県教育委員会事務局  
文化財・生涯学習課 生涯学習係)  
電話 026-235-7437 FAX 026-235-7493  
E-mail nkagaku@mx2.avis.ne.jp

★県立長野図書館からのお知らせ★

1. 信州地域史料アーカイブ公開記念フォーラム「地域史料のデジタルアーカイブとその活用」

- ◆日 時 平成 27 年 3 月 17 日 (火) 13 時～16 時 10 分
- ◆会 場 長野市若里市民文化ホール
- ◆参加費 500 円 (当日受付で申し受けます)

◎記念講演

「真田三代と NHK 大河ドラマ～地域史料の記録方法と活用について～」

講師：松平 定知さん

京都造形芸術大学教授・国学院大学客員教授、  
元・NHK 理事待遇アナウンサー

◎フォーラム内容

- 1. 信州地域史料アーカイブの紹介 13 時 05 分～13 時 40 分  
NPO 法人上田図書館倶楽部情報サービス部会長 西入 幸代さん
- 2. シンポジウム 13 時 40 分～15 時

◇パネリスト

国立国会図書館関西館主任司書 (電子図書館担当) 兼松 芳之さん

長野県立歴史館総合情報課長 福島 正樹さん

上田歴史研究会会長 阿部 勇さん

松本市文書館特別専門員 小松 芳郎さん

TRC-ADEAC 株式会社 代表取締役 田山 健二さん



◇コーディネーター

NPO 長野県図書館等協働機構理事長 宮下 明彦さん

<休憩 15時～15時10分>

3. 記念講演 15時10分～16時10分

「真田三代とNHK大河ドラマ～地域史料の記録方法と活用について～」

講師：松平 定知さん

進行：菱山 佳代子さん（元信越放送アナウンサー）

◆主催 「信濃史料・善光寺関係史料データベース構築・公開事業」実行委員会

◆お問い合わせ◆

長野県図書館協会事務局（TEL:026-217-9201）

<http://www.nagano-la.com/>

## 2. 石川・長野 2県立図書館合同企画展示

### 「新幹線につながる地域、つながる図書館 —北陸新幹線金沢開業記念—」

いよいよ3月14日（土）に北陸新幹線長野—金沢間が開業しますね。日本の伝統的な色使いでカラーリングされたピカピカの新型車両は、見るだけで旅情をかき立ててくれます。開業後はこの新幹線に乗って、時間的距離がぐっと近くなる石川県まで旅行してみたいと思っている方も多いのではないのでしょうか。

そこで当館では金沢開業を記念して、石川県立図書館と連携した初の合同企画展示を行います。加賀百万石の歴史ある風土を、ぜひ当館で感じてみてください。

◆実施期間 2月14日（土）～3月26日（木）

◆展示場所 玄関ロビー、一般図書室

◆概要 (1) 石川県立図書館の郷土資料を展示

今回、石川・長野の両県立図書館が所蔵する郷土資料の交換展示を行います。石川県に関する様々な資料を身近でじっくり見られる貴重な機会ですので、ぜひご来館ください。

(2) 石川県関係観光パンフレットの配布

石川県内各地域の観光パンフレット類をご用意します。もちろん自由にお持ち帰りいただけますので、ピカピカの北陸新幹線に乗って出かける石川県旅行を計画してみたいはいかがでしょうか。

(3) 新幹線関連資料の展示・貸出

開業とともに、新幹線や鉄道に関心を持たれた方も多いのでは？

そこで一般図書室では、当館が所蔵している様々な資料を集めたコーナーを作ります。新幹線に使われる最新技術や鉄道の歴史、昔の列車の写真集など、大人も子どももワクワクする本がたくさんありますよ。

◆お問い合わせ◆

企画協力課（TEL:026-228-4939）

## 3. 「雑誌スポンサー」を募集しています

当館では平成24年度から雑誌スポンサー制度を導入しています。

雑誌スポンサー制度は、図書資料を広告媒体として活用することにより、民間事業者等の情報発信の場を提供するとともに、図書資料購入のための財源を確保し図書館サービスの充実を図ることを目的とする制度です。

事業者の皆様方からの応募をお待ちしております。

- ◆募集期間 平成 27 年 1 月 20 日（火）～3 月 15 日（日）
- ◆応募対象 事業を行っている個人または団体（企業、商店、協会、団体等）
- ◆スポンサー期間

平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

※なお、最長で平成 30 年 3 月 31 日まで延長が可能です。

◆雑誌購入代金の負担

雑誌購入代金は、一括先払いとし、当館指定の雑誌納入業者にお支払いいただきます。  
振込手数料等、購入代金の支払いに必要な経費は雑誌スポンサーである事業者の負担となります。

◆スポンサーの対象となる雑誌

当館ホームページ内にある「スポンサー雑誌一覧」（現在 111 誌）のとおりです。  
1 スポンサーにつき 10 誌までお申込できます。

◆申込方法

- (1) 県立長野図書館雑誌スポンサー実施要項第 7 条により「雑誌スポンサー申込書」（様式第 1 号）に、広告案、会社概要等（業種等営業活動がわかるもの）を添えて当館までお送りください。（郵送、ファクシミリまたは持参）
- (2) 要綱等は当館ホームページからダウンロードすることができます。

◆広告方法と内容

スポンサーとなった雑誌カバーにスポンサー事業者名と広告を表示し、利用者に閲覧していただくようにします。

また、県立長野図書館内に「雑誌スポンサー」コーナーを設けるなど、スポンサーである事業者が情報発信に活用いただける場をご提供いたします。

□お問合せ：資料情報課（TEL:026-228-4921）

ホームページ <http://www.library.pref.nagano.jp>

#### 4. 引越される方は本の返却をお願いいたします

そろそろ進学や異動に伴う引越しの季節となります。遠方へ転居される方で、お手元に当館からお借りになった本がある方は、転居される前に必ずご返却ください。閉館時や休館日は正面玄関横のブックポストがご利用いただけます。

当館の資料は長野県民の貴重な財産です。ご協力よろしくをお願いいたします。

◆お問い合わせ◆  
資料情報課(TEL:026-228-4921)

#### 5. 休館日のお知らせ

2 月～3 月の休館日は、次のとおりです。

- ・月曜日 2 月 23 日、3 月 2、9、16、23、30 日
- ・月末整理日 2 月 27 日（金）、3 月 27 日（金）

■年間の図書館カレンダーは、下記からご覧いただけますのでご利用ください。

→ <http://www.library.pref.nagano.jp/guidance/access#cft4>

◆お問い合わせ◆  
県立長野図書館  
〒380-0928 長野県長野市若里 1-1-4  
TEL : 026-228-4500 FAX : 026-228-4933  
E-mail : [naganotoshokan@pref.nagano.lg.jp](mailto:naganotoshokan@pref.nagano.lg.jp)

目次に  
戻る

## ★スポーツ課からのお知らせ★

### ◆メールマガジン「部活動NAGANO」

本県の運動部活動を応援するメールマガジン「部活動NAGANO」を平成26年6月26日に創刊しました。以下のHPで登録方法をご案内しておりますので、積極的に登録をお願いします。

第1号（6月26日配信）

「今こそ見直そう！運動部活動のコーチング観」

第2号（9月4日配信）

「北信越中学校総合競技大会総括」

「美味しく食べて疲れ知らず！元気でたくましい信州ジュニア・アスリート」

第3号（1月8日配信）

「体罰は、スポーツ指導に必要なない PART 1」

【長野県教育委員会 スポーツ情報 WEBページ】

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku/sport/index.html>

#### ◆お問い合わせ◆

長野県教育委員会スポーツ課

電話：026-235-7449 FAX：026-235-7476

E-mail：[sports-ka@pref.nagano.lg.jp](mailto:sports-ka@pref.nagano.lg.jp)

[目次に  
戻る](#)

## あとかぎ

メールマガジン3月号をお送りします。

読者のみなさまには、先月末まで行っていた本メールマガジンに関するアンケートにご協力いただき、ありがとうございました。いただきましたご意見等を今後の編集に役立てたいと思います。

さて、立春を過ぎ、少しずつ日差しの暖かい日が増えてきました。

信州の冬は雪深く長いように思われますが、その分日光のありがたみを感じます。

とはいえ、まだまだ寒い日が続きますので、身体には気をつけて過ごしたいものです。

(か)